

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(749)2141
担当部課名	保健福祉部	南福祉事務	所	
事務事業名	南福祉事務所職場研修費(生活保護新任地区研修)		事業コード	16310

1 総合計画における位置づけ

政策名	第6章	彩りのある市民文化を創造します	事業開始年度
基本施策名	第3節	文化的視点に立った行政の推進	~63年度
施策名	第1施策	文化的視点に立った行政の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市職員研修規程、相模原市職員研修推進主任等設置要綱

3 事業概要

(1) 事業の目的 地方分権時代を担う職員の能力の開発・向上をめざし職員研修を積極的に進め職員の資質向上を図る。		(2) 対象(誰、何) 南福祉事務所職員	
		対象数	35人
(3) 平成13年度事業の内容 職場研修実施状況 ・件数 12件 ・対象職員数 17人 ・研修述べ日数 25日 支出状況 ・旅費 41,740円(執行率 36.6%) ・負担金 8,000円(執行率 61.5%) うち生活保護新任地区研修分 ・旅費 13,800円		(4) 総合計画・実施計画における概要 なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~年度
		なし	

4 評価指標

指標名	派遣研修報告書の評価		
指標式	評価項目(5項目)の評価(AからC)のうちA評価の数/目標値(A評価)		
指標設定の意図	理解度等の評価(AからC)により研修成果を表す。		

5 目標と実績

[金額単位:千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標	0	17	a 15	b 12	24
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	3	13	14	38
	人員・時間数	1人 1時間	1人 1時間	1人 1時間	1人 1時間
	人件費	5	5	5	5
	その他経費	0	0	0	0
	合計	8	18	19	43
特定財源	0	0	0	0	0

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 125.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{15.0}{12.0} \times 100 = 125.0\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$		
理由 :	研修内容の理解がされ、生活保護事務の適切な事務執行がされている。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	時代のニーズに合った研修メニュー - が取り入れられ実施している。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	職場での実務に即、反映できるよう効果のある研修を実施している。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 B ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	現在、県で実施している研修に参加しているが、中核市移行の場合には、市で行うことが想定されるが、効果的な研修を行う上からも引き続き県での開催の研修に参加することが望ましい。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	研修受講により幅広い知識の習得ができ、生活保護受給者への的確な事務処理がされている。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	初めて生活保護事務に携わる職員に対する研修であり、基礎的知識を習得する上で有効な研修である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 研修出席者全員が満足できるような研修メニュー - を取り入れることが必要である。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> 必要最小限の経費をかけた研修であり、これ以上経費を圧縮することは不可。

7 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	なし
		説明
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	中核市移行後も、県開催の生活保護新任研修に参加し、生活保護事務の基礎的知識の習得により、的確な事務処理の遂行に努める。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了	

8 二次評価における変更点

--